

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2005-124614(P2005-124614A)

【公開日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-360416(P2003-360416)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

G 0 1 R 33/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 G

A 6 1 B 5/05 3 8 0

G 0 1 N 24/02 5 2 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月11日(2006.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医用画像診断装置により得られた被検体の画像を表示する手段と、該表示された画像のうちの臓器の位置を設定する手段と、該設定された臓器の位置に対応する支配血管を抽出する手段と、該抽出された支配血管の表示輝度又は色の少なくとも一方の表示情報を前記臓器の他の位置の表示情報と異ならせて前記表示手段に明示する明示手段と、を備えたことを特徴とする画像表示装置。

【請求項2】

前記明示手段は、前記抽出された支配血管に基づき前記臓器の切除領域を明示することを特徴とする請求項1に記載の画像表示装置。

【請求項3】

前記明示手段は、前記抽出された支配血管に基づき関与する脈管を明示することを特徴とする請求項1又は2の何れかに記載の画像表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記目的は、医用画像診断装置により得られた被検体の画像を表示する手段と、該表示された画像のうちの臓器の位置を設定する手段と、該設定された臓器の位置に対応する支配血管を抽出する手段と、該抽出された支配血管の表示輝度又は色の少なくとも一方の表示情報を前記臓器の他の位置の表示情報と異ならせて前記表示手段に明示する明示手段と、を備えたことにより達成される。